

学生・児童用

内 容 説 明 書 (審査・展示用)

(第52回)

受付番号	6-32	学校No.	17
------	------	-------	----

ふりがな	もりおか きょうか	学校名	黒部市立三日市小学校
氏名	森岡 恭加	学年	6年
ふりがな	じどうかさつきものほしだい		
作品の名称	自動傘付き物干し台		

(特徴)

今年もゲリラ豪雨など予想できない雨が多く降りました。外で洗濯物を干して出かけた後に急に雨が降ってきてぬれてしまうことがあります。そこで、雨が降ってきたとき、自動で洗濯物を守ってくれる物干し台の模型を作りました。家庭にこの装置があれば、安心して家族全員でお出かけすることができます。

(使い方)

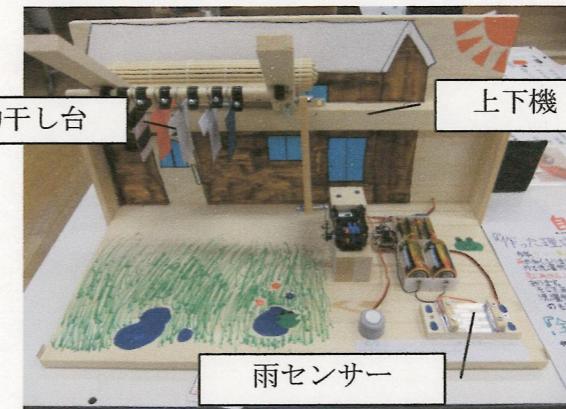
- ①雨がセンサーに付着するとモーターが作動する。
- ②モーターが回ると屋根が上下して傘が広がります。
- ③これで雨が降っても洗濯物は全くぬれません。

◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記（ ）の中に○印をつけて下さい。

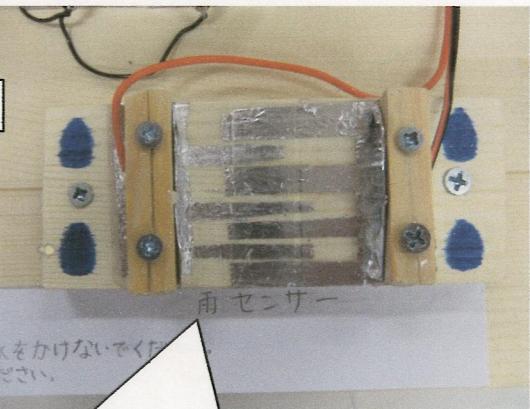
- ① () テレビ、科学雑誌、参考図書など
- ② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから
- ③ () 講師や先生、両親などからヒントをもらった
- ④ () 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から
- ⑤ () その他、自分で考えた

略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。

①晴れている時



②雨がふってくると



雨がセンサーに付着すると電気が通って、モーターが作動する。

③モーターの力で傘が開く ④雨でも洗濯物がぬれない



上下機が動くことで傘が広がる。これで雨が急に降っても大丈夫。

さあ、これで安心してお出かけできるね！